

除雪路線の優先順位の決定手法に関する調査研究

1-1. 目的、概要

本市において、平成29年1月に57cm、2月に91cmに大規模な降雪があり、交通や市民生活に混乱が生じました。このような大規模な降雪に対しては、すべての路線を一律に除雪することは不可能であり、集中的に除雪車を配し、除雪する路線とそうでない路線を事前に区分していく必要がある。

そこで、いろいろな要素に基づき、優先性を持たすことで、除雪作業を円滑に遂行するという仕組みが不可欠である。このたび、それぞれの路線の特性である、バス路線、沿道に立地する施設、物流、迂回ルートの有無などに着目し、重要度に応じて路線の優先性を順位づけることで、市道の除雪優先順位を設定する。

1-2. 調査概要について

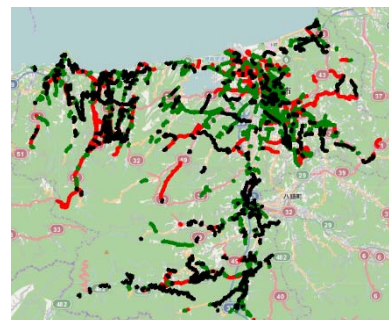
- 除雪の対象となっている路線の把握
 - それらの路線の道路の条件（幅員など）、沿道環境（立地施設）、物流の把握
 - 迂回路の有無もしくは迂回に要する距離
 - VICS データを活用した、道路の交通量の把握
- 以上を総合的に分析し、優先除雪路線の決定
- GISによる優先順位の可視化

1-3. 調査結果

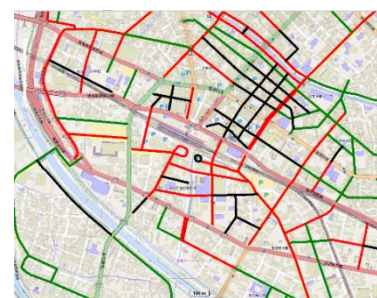
1. 優先順位

	優先順位	備考
I	(1)国道, 県道	※県道には, 市が除雪を担う路線がある
	(2)主要な幹線ならびに重要な防災拠点への交通を処理する道路	・都市計画道路（幹線街路） ・1～2次防災拠点, 消防署, 東部医師会急患診療所, 公設地方卸売市場へアクセスする道路
	(3)補完的な幹線ならびに主要な施設への交通を処理する道路	・都市計画道路（区画街路） ・バス路線（ループ麒麟獅子を除く） ・以前に県道であった市道 ・3次防災拠点, 主要なスーパー, 火葬場にアクセスする道路
	(4)孤立集落にアクセスする道路	・岩坪（神戸地区）上野（稲葉山地区）, 奥細見（明治地区）, 水谷（鹿野町）
II	(5-1)各地区の出入の交通を集約して処理する道路	・学校の玄関前, 給食車搬入路
	(5-2)小中高特別支援学校にアクセスする道路	
III	その他路線	

全景



近景



- 優先除雪路線 I
- 優先除雪路線 II
- その他路線

2. 調査結果を受けて鳥取市の今後の取組

上記の表を活用し、平成29年度に関しては、優先順位(1),(2),(3),(4)を優先除雪路線Iとし、優先順位(5-1),(5-2)を優先除雪路線IIとした。平成29年度の降雪は少なかったため、平成30年度以降に優先除雪路線の検証に引き続き取り組んでいく。